

「辞めたいです、演劇部」

「まあ一週間やったら、んでから、話しを聞こう」

あのトボけた顔で、うまく丸め込まれた。小寺先生と交わした最初の会話。三十年近くも昔、桜も咲いてる頃と思う。

そしてその後の僕は、先生から何も学ばなかった。そう努力した。

「表現の領域」というものがいかに後ろめたいか。なかでも演劇というジャンルが最も人倫にもとる恥すべき芸術である事か。入部して直感的に分かった。分かっているが一旦その淵に踏み込んで、今にいたる。

当時、その高校で演劇をやるという事は小寺演劇をやるという事だった。

小寺演劇とはなにか。いつも考えていた。それは高校演劇とはなにか、さらに日本の近代演劇とはなにかという問いだった。

文化的に言えば、その感性・文法は新劇や新派また現在の梨園を生んだ明治以来の

日本の演劇改良運動の後裔であり、また戦後の社会闘争や労働運動の余熱で派生した地域芸術・業余演劇運動の後期的展開と言えよう。アングラ小劇場運動の前段ともいえるか…。

勿論、小寺演劇には高校生の手に余る濃密なドラマツルギーがあった。しかし若い僕はその芸術観、作劇法に満足したとは正直言えなかった。

小寺作品の上演以外の事を色々企てては、他の部員から迷惑がられていた。

それを一番面白がっていたのは、…いつも先生その人だった。

僕は小寺隆韶から学ばなかった。そう努力した。

でも一つだけ、盗んだ。

それはいまだに上手く言えないが、小寺演劇には、劇的行為が途切れた瞬間や終わった瞬間に垣間見える、謂わば「聖なる静寂」「真白い闇」があったと言う事。

…言葉を尽くし研ぎすましたフォルムが

表せなかった、手の届かない風景。目指した筈のものとの絶望的な距離。黒い太陽。

演劇はもしかしたら、それを巡っての徒労の事をいうのかもしれない。それに魅せられた。

先生に尻を叩かれやっと思いた、僕の「演劇とはなにか…」も、その「聖なる静寂」を巡る作品だった。

僕は今、以前より少し広い枠組で、先生から盗んだものを問うている。

あの約束の、一週間後はまだ来ていない。いま会ったら、きっとまた、あのすっぽけた顔をして、「おめえはまだ分かってねえな」と言うだろう。

先生、また会いましょう。楽しみにしています。

筆者近況

9月の「銀の滴降る降る森に」で来八したバンド「オオフジツボ」の、中尊寺テーマ曲をフィーチャーしたCDを企画中。東北をテーマとしたアルバムを構想しています。

あっちこっちシアターインフォ

文/戸田昌征(バスキングジャパン代表)

大切な事は全て
小寺隆韶に
教わらなかった



戸北北高「演劇とはなにか…」全国優勝直後の写真(1990年8月山梨)
(右端が小寺先生、左端後が筆者)

南郷アートプロジェクト2013 ダンス公演「DANCE×JAZZ」



「ジャズ」と「コンテンポラリーダンス」を組み合わせ、新しい作品のクリエイションを試みるダンス公演の第3弾。

【日時】12月7日(土) 19:00開演 / 12月8日(日) 14:00開演(両日とも開場は30分前)
※上演予定時間120分 【場所】八戸市南郷文化ホール 【料金】一般…前売 1,500円 / 当日・2,000円 / 学生…前売 1,000円 / 当日 1,500円 / 中学生以下無料(要整理券) 【チケット取扱】八戸市公会堂、八戸市南郷文化ホールほか 【問い合わせ】八戸市南郷文化ホール ☎0178-60-8080 / Mail: 75info@nangoartproject.jp ※休館日を除く

劇団INTELVISTA公演「ダウングレイダー!」八戸公演



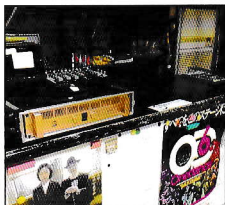
今の生活をみんなでちょっとダウングレイドすれば、いろんな問題が解決できるのに。

【日時】12月7日(土) 13:30、18:30開演 / 12月8日(日) 13:30開演(両日とも開場は30分前) 【場所】スペースベン 【料金】前売り・予約 1,500円 / 当日 2,000円 【予約・問い合わせ】劇団INTELVISTA(田面木) ☎ & FAX 0176-54-2271 (携帯090-9742-6169) 【チケット取扱】十和田:大七書店・十和田演劇鑑賞会 / 八戸:はっちインフォメーション・SpaceBEN(オンラインチケット取扱中 <http://spaceben.exblog.jp/19955341/>)

演劇空間 **スペースベン**

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外金曜日は19時30分～、土曜日は14時～、料金は一般前売400円 / 高校生以下100円(当日100円増)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい
八戸市柏崎1-11-8 TEL:0178-43-9876 FAX:050-3588-8350
携帯:080-6025-0990 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:<http://spaceben.com/>



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP
入場無料 夢を語る場

FANS予定(1035~1038回)
タイトル: だべり場2013.12 / 構成: FANS

WHAT'S "FANS"?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

join-fans-info.tujb@ml.freeml.comに空メールを送ると、公演情報案内のメールマガジンを登録できます。

いよいよ来年1月から一人芝居を再開します!